

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方法によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
預金	4,489,010	8,294,058	6,333,174	6,449,894
小 計	4,489,010	8,294,058	6,333,174	6,449,894
合 計	4,489,010	8,294,058	6,333,174	6,449,894

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
普通預金	6,449,894	(6,449,894)	()	()
小 計	6,449,894	(6,449,894)	()	()
合 計	6,449,894	(6,449,894)	()	()

4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	5,495,804
公益事業実施に伴う費用による振替額	
合 計	5,495,804